



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東
 コード番号 6539 URL http://company.jmsc.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有本 隆浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 藤江 眞之 TEL 03-3239-7373
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,247	27.4	784	13.9	904	37.5	640	31.5
29年3月期第3四半期	1,764	—	689	—	657	—	486	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	103.22	102.46
29年3月期第3四半期	92.73	91.96

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	6,240	5,817	93.2	937.70
29年3月期	5,973	5,378	90.0	867.04

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 5,817百万円 29年3月期 5,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

本日（平成30年1月31日）公表いたしました「平成30年3月期（第28期）配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 平成29年3月期期末配当の内訳 普通配当20円00銭 記念配当15円00銭

3. 平成30年3月期期末配当予想の内訳 普通配当30円00銭 記念配当15円00銭

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,971	20.5	1,007	2.1	1,086	13.3	786	13.8	126.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	6,203,500株	29年3月期	6,203,500株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	37株	29年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	6,203,493株	29年3月期3Q	5,249,500株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業業績については前事業年度より改善がみられ、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、海外においてはアジア諸国及び米政権間の政治的緊張やEU諸国の政治動向等、政治・経済動向の不透明な状態が依然として続いております。

一方で、国内の雇用情勢については依然として企業の求人意欲は衰えず、厚生労働省が発表する有効求人倍率は、平成29年12月時点で1.59倍という高水準を維持しております。（「一般職業紹介状況（平成29年12月分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、当第3四半期累計期間の売上高は、一般企業への人材紹介については上場準備中の企業の管理部門強化や働き方改革に伴う人員補強等の企業の人材需要を捉え、紹介実績が増加し売上高の上昇に大きく貢献しました。加えて会計事務所や税理士法人、法律事務所、コンサルティングファーム等の専門的な組織への人材の紹介も引き続き堅調に推移しております。また、求職者については、当第3四半期累計期間における人材紹介サービスの新規登録者数が10,692人（前年同期比26.7%増）となり、年間計画値である13,532人の新規登録者数の獲得に向けて順調に推移しております。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,247,695千円（前年同期比27.4%増）、営業利益は784,546千円（前年同期比13.9%増）、経常利益は904,255千円（前年同期比37.5%増）、四半期純利益は640,351千円（前年同期比31.5%増）となりました。

なお、第3四半期累計期間における売上高の構成割合は以下のとおりであります。

(単位：千円)

売上高構成	紹介実績	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	前年同期比 (%)
人材紹介 売上高	一般企業向け(注)2. 紹介実績	1,254,822	1,667,997	132.9
	専門組織向け(注)3. 紹介実績	500,348	568,997	113.7
	小計	1,755,170	2,236,994	127.5
	うち、有資格者(注)4. 紹介実績	520,198	551,654	106.0
その他売上高等(注)5.		8,911	10,701	120.1
合計		1,764,082	2,247,695	127.4

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 一般企業向けとは、一般企業の管理部門（経理、財務、人事、総務、法務、経営企画等）に対する紹介を対象としております。

3. 専門組織向けとは、会計事務所、税理士法人、監査法人、法律事務所、その他コンサルティングファーム等、一般企業以外の組織に対する紹介を対象としております。

4. 有資格者とは、弁護士（司法試験合格者及び司法修習生含む）、公認会計士（会計士補及び公認会計士試験合格者を含む）、税理士（未登録含む）を対象としております。

5. その他売上高等には返金引当金繰入額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の分析

当第3四半期会計期末における資産につきましては、有価証券の償還や売掛金の回収により現金及び預金が105,381千円増加したことに加えて、投資有価証券が170,748千円増加した結果、前事業年度末に比べ266,366千円の増加となりました。

負債につきましては、未払金の減少等により流動負債のその他が88,705千円減少したことに加えて、未払法人税等が62,516千円減少した結果、前事業年度末に比べ171,934千円の減少となりました。

純資産につきましては、四半期純利益640,351千円の計上等により、前事業年度末に比べ438,301千円の増加となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月10日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,829,994	3,935,375
売掛金	122,663	128,957
その他	79,700	88,159
貸倒引当金	△957	△1,128
流動資産合計	4,031,400	4,151,364
固定資産		
有形固定資産	100,122	88,856
無形固定資産	139,247	138,608
投資その他の資産		
投資有価証券	1,482,040	1,652,789
その他	237,268	224,828
貸倒引当金	△16,396	△16,396
投資その他の資産合計	1,702,913	1,861,221
固定資産合計	1,942,283	2,088,686
資産合計	5,973,684	6,240,050
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	207,239	144,722
返金引当金	16,129	17,850
賞与引当金	75,613	50,275
その他	282,674	193,968
流動負債合計	581,657	406,817
固定負債		
その他	13,313	16,218
固定負債合計	13,313	16,218
負債合計	594,970	423,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	573,508	573,508
資本剰余金	1,219,446	1,219,446
利益剰余金	3,505,884	3,929,113
自己株式	—	△156
株主資本合計	5,298,840	5,721,912
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	79,873	95,102
評価・換算差額等合計	79,873	95,102
純資産合計	5,378,713	5,817,014
負債純資産合計	5,973,684	6,240,050

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,764,082	2,247,695
売上原価	3,901	1,808
売上総利益	1,760,181	2,245,887
販売費及び一般管理費	1,071,089	1,461,341
営業利益	689,091	784,546
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,474	33,921
有価証券売却益	306	91,716
投資事業組合運用益	-	8,536
その他	1,738	1,521
営業外収益合計	14,519	135,695
営業外費用		
株式公開費用	16,739	-
有価証券償還損	20,496	10,867
投資事業組合運用損	3,482	-
支払手数料	4,116	4,458
その他	1,300	660
営業外費用合計	46,135	15,986
経常利益	657,476	904,255
特別利益		
保険解約返戻金	46,150	29,949
その他	-	4,205
特別利益合計	46,150	34,154
特別損失		
固定資産除却損	242	150
特別損失合計	242	150
税引前四半期純利益	703,383	938,259
法人税、住民税及び事業税	204,755	294,362
法人税等調整額	11,846	3,545
法人税等合計	216,601	297,908
四半期純利益	486,781	640,351

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、人材紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。